

IRISHEIM 2

~ Love Domination ~



for
adult
only
18



前回のあらすじとか、とか。

小悪魔はパチュリーに性的な好意を寄せるが、主従契約により契約者へ触れる事は原則として禁止されていた。
(特例とし契約主が何かしらの問題により身動きが出来なくなった場合のみ、救助とみなされる行為は許される)

ある日、禁書をどこからか入手した小悪魔は、その禁書に記されている呪いを使い
間接的に愛しのパチュリー様へ繋がる計画をする。

見事禁呪を施す事に成功した小悪魔は、解呪の方法を餌にパチュリーへと忍び寄る。



小悪魔

パチュリーのお手伝いとして主従契約の下召喚された。
妹がいるが非常勤の為、殆どは姉が身の回りの世話などをしている。
よくパチュリーのパンツを盗んでは楽しんでいる。



禁呪の紋

術者・対象者ともに
見えにくい場所に刻印される。



パチュリー

小悪魔が何かとスキンシップが多かった為
契約内容にボディタッチ原則禁止を追加する。
尚、後から追加した契約の為効力は弱い。
また、魔法の効力は体調に大きく左右されるらしい。
イケメンの使い魔を召喚しようとした事もあるとかないとか。



こんな機械的なやり方、
酷いですよー！

あなたが用意していた
おもちやてしよ……

我慢なさい。



最初はあんなに……んんん
ノリノリだったじゃ
ないですかあ……♡

100回とか、頭のおかしいい
呪いを……かけたあなたが
悪いんでしょ……!!

少女回想中……



パキユリー様、
乳首ばかり……



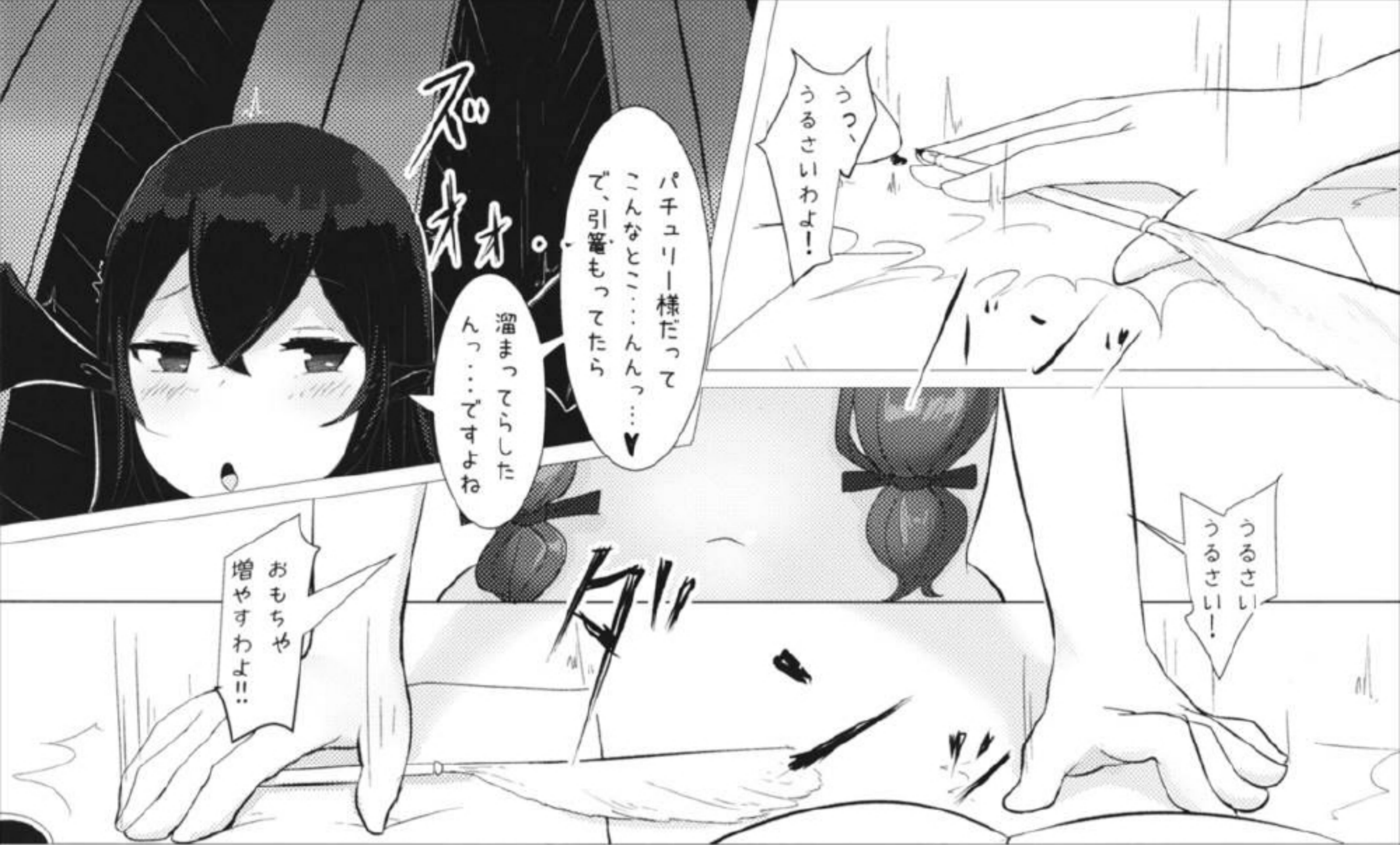
あれ？
そういうえげ、
どうして私

パキユリー様に触れられても
何も起きないんでしょ？

パキユリー様
もっとしっかりしないと
私は全然感じませんよ？

それにあの時、
私パキユリー様を
持ち上げたような……









はあ...

はあ...

まやか...

ハハの術...
だんだんと性質が
変異してきてる...?

最初は小悪魔が感じた
快感が、すぐに伝わって
きてたはず...



なのに、今は五分くらい
間隔が空いてから快感が
こっちに流れてきたような...

あ...

あれ...?
このまま、間隔が
長くなったら...



今、小悪魔が感じてる
あの快感が...
今以上に...

一度に...
流れ込んで、くる...?

おっパソ

んんん

パチユリー様あ…
さつきから俯いて
どうなさつたんですかあ…？



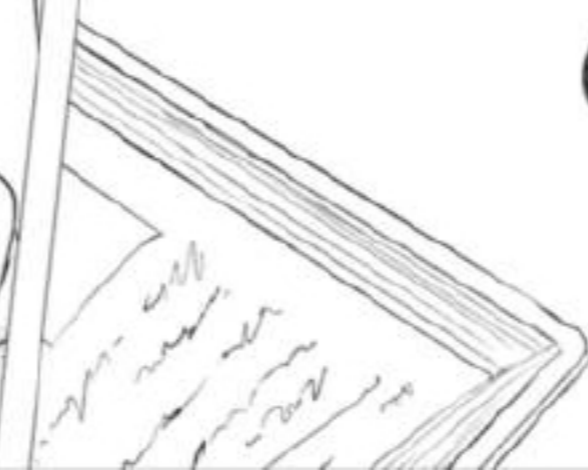
ひよつとして、
何かえつちな妄想でも
してらしたんですか？

ち、違うわよ…

…パチユリー様
御辛そうですレ

私、反省の証に
呪いを解くお手伝いを
しようかと思ひまして…

えっ!?!
何、するつもり…？









あ…
あれは、絶対マズイ…!!



こっ、小悪魔っ!!

一旦抜くわよ!

えっ?!
あ、
今は…っ!



そんな、
勢いよ

びくびく

あ、
びく、
びく、

びく



「これ…
マズいわ…」

「こんなのが
何回もきたら…」

「頭、バカに
なっちゃう…」

「でも、
時間の感覚を
しっかり
コントロール
出来れば…」



「小悪魔！」

「あなたには
少しの間」

「大人しくしてて
もらうわよ！」



「A？」

あとがき

はじめまして、お久しぶりです。雨小雨です。

手にとって頂きありがとうございます！

ラブドミの2作目になります。

今回も完結させられませんでした…

続きは来年、どこかで小悪魔関連のイベントに出ればそこで続きを出す予定でいます。

今回は、もう一人の小悪魔を出すかどうかですごく悩んでいます。

話が面白く、よりイヤラシイ感じになるようなら出していくと思います。

今年はこの後、紅楼夢・秋季例大祭の両方に参加予定です。

紅楼夢ではのぞき見(はたて・文)の続きを。

秋季例大祭ではイク・イーブンの、一応ラストを描く予定です。

果たして締め切りに間に合うのかどうかのデスマーチですが……

もし、どちらも参加される方は、ぜひ遊びに来てくださいね！

ではでは、またお会いしましょう！！

奥付

誌名：ラブドミ!(2)

発行：雨小雨/こかつ畑

原作：上海アリス幻楽団様

印刷所：(株)栄光印刷様

発行日：2016.09.18

H P：tyo-3rin.tumblr.com



AMEKOSAME